

「浜松市道路河川里親制度」の河川清掃活動（22回目）

平成24年5月26日（土）

今回の河川清掃（丸塚排水路・全長300m）は晴天に恵まれ52名の社員がボランティアで参加してくれました。最初はみんな体が固いのか、ぎこちない動きで草刈機やカマを扱っていましたが、10分もするといつもの要領を思い出し、体をスムーズに動かし始めています。道路脇の犬の糞を片付ける人。刈った草を集めて道路に上げる人。道路の草を一輪車や車に乗せて運ぶ人。さらに作業が進むに連れて排水路の中を刈った草が流れだし、長靴を履いた数人が水に入り草を集め土手に上げます。川底にはいろんなゴミや空き缶が沢山あり、それらもすべて回収します。1時間ほどして休憩です。冷えたポカリやお茶が体にしみわたり、服に跳ねた川底の土のドブの臭いが乾いてゆきます。休息後は場所を移動して作業を続けます。作業の終わりには、道路を竹ぼうきで掃き、刈り終えた土手にゴミが落ちてないかももう一度確認して歩きます。

「昔から労働にはささやかなご褒美がつきものです。通学や散歩でこの川沿いを利用する人たちが綺麗になった川を見て、一日を楽しい気持ちで過ごすことが出来たなら、もうそれだけで最高です！」

みなさん、今日は本当にお疲れさまでした。

